

雲仙島原プロジェクト通信 7号

平成23年10月15日(土)～16日(日)

『第5回 愛野の巻』

今回、P通信を担当させていただきます、
武市です♪

さあ、まず始めは、いつものように、
みなさんお待ちかね！岈さんお勧め
ランチです♪

今回は、「草ぶき」さんにてお蕎麦と島原
コロッケをいただきました。お蕎麦とコロ
ッケの組み合わせって?と思いましたが、
初めての島原のじゃがいもの食感とコクの
ある味に感動しました！



1ヶ月ぶりに竹添ハウスにおじゃますると、
なんと、秋元さん作の「カエルの脳みそ」
が出迎えてくれました♪



さあ！待ちに待った、「あい娘酒造」へ！
途中、かっぱさんが、釣りをしていました♪
釣れてますか～？

「あい娘酒造」に着くと、美味しそうな
お酒の香りでいっぱいでした♪



酒蔵を見学させていただきました♪
みんな、真剣に、話を聞いていました。
昔ながらの製法にこだわり、愛情たっぷり、
大事に造られたお酒です。
お酒はもちろん、大吟醸カステラも最高
に美味しかったです！

「愛野駅」です。
駅舎の壁面にはハートのかたちをしたク
ローバーが描かれていました。
愛野駅限定発売の、「愛野から吾妻ゆき」
の片道切符がついた最愛認定証が素敵で
した。

愛の記念きっぷ付き「最愛認定証」



1時間に1～2本の列車です。
車体塗色は“豊穡の実り”を表す黄色地
に、裾部分には有明海を表す青のライン
が入っていて、また、「島原の子守唄」に
ちなんだイラストが描かれていました。

橘湾がとてもきれいでした！



「唐比温泉センター」で入浴♪
泉質はナトリウム-塩化物泉で、やけど、
皮膚病、胃腸病、神経痛、筋肉痛、関節
痛、痔病、疲労回復などに良いそうです。
とても気持ちよかったです。

ポチャン！と落ちる
夕陽がとてもきれい！



1日目の最後は、「山本美術館」へ♪
モダンな造りの建物で、とても素敵な
美術館でした。





地元・長崎の小崎侃先生の山頭火匂、原爆匂や長崎叙情シリーズの版画並びに彫刻などを主として安藤広重や葛飾北斎などの浮世絵、美人画や風景画の新版画など 500 点余りと、全国で唯一「元禄の現川焼」を再現している臥牛窯・十三代横石臥牛先生の作品約 200 点を収蔵しており、見ごたえのある美術館でした！

美術館の喫茶コーナーで、夕食のお弁当をいただきました♪
新米だそうで、とくにごはんが美味しかったです！



竹添ハウスに戻り、早速「利き酒会」が始まりました♪
東北の美味しいお酒と、この日に買った「あい娘」をみんなで美味しくいただきました。

2 日目は、千々石歴史研究会会長の本多一義氏による、千々石の歴史のお話を聞かせていただきました♪
とてもわかりやすく、さらに千々石に魅了されてしまいました！





天気がよかったので、「長崎県立千々石少年自然の家」の展望台より、雲仙山系や橘湾を見せていただきました♪

改めて、豊かな自然に囲まれた、素敵なおところだと思いました！



竹添ハウスに戻り、地元の川尻キクエさんの郷土料理をいただきました♪
愛情たっぷりのお料理に、みんなおなかいっぱいいただきました。



最後に、長崎県ビジネス支援プラザ
技術部産業カウンセラーの小松由里子氏
による、「旅のおさらい会」で締めくく
られました。

みんなで意見を出し合い、これからの
方向性がみえてきたようです。



お別れの時間は早いですね。
みなさん、大変お世話になりました。
みなさんと貴重な時間を過ごせたことに
感謝します。

ありがとうございました☆～